

農家民泊による「農業体験」「田舎体験」

おいでよ! あったか民泊

のぶさと物語



信里から望む北アルプス

「**信里**」というこの地名は地図にはありません。

信州の田舎の原風景が残っている**里**であり、

信頼で結ばれた地域住民が思いやり・ふれあいを大切にし、

訪れた方に憩いの場と空間を提供できる自然豊かな**里**です。

「信里」(現在の長野市篠ノ井有旅・山布施の地籍一帯)

旧信里村は昭和30年に篠ノ井町と合併になり、その後34年には町から市となり、さらに41年には長野市と合併、現在の形となりました。

このような歴史により「信里」という地名は昭和30年以降、現在も地図の上には存在しません。

しかし、長野市南西部の中山間地「信里」に居住する私たちは、ここにノスタルジーを感じるだけでなく、愛着と愛おしさがあります。

信里MAP



篠井神社の向かい。ブラックバス他
いろんな生物が生息しています
有旅大池



モリアオガエルの
卵



田んぼに囲まれた
農道



北アルプス



稲作の盛んな信里ではこうやって
田んぼがたくさん並んでいます
棚田



地場産をたっぷり使った郷土食のおやき
(地元女性グループの生産直売もあるよ)



アルプスと杏

- ★...絶景ポイント
- ...公民館 * 地区名



日本たんぽぽ



町に近いからこそ！夜景もとてもきれい
見下ろす善光寺平



受け入れ家庭のメンバー



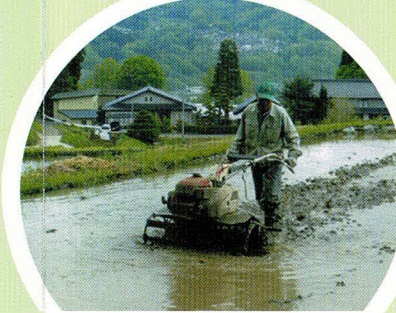
稲作にならぶ主な農業「りんご」
甘くておいしい！花もきれい！

りんご



秋の収穫作業の一つ。こうやって稲を一旦
乾かしてからお米にします

稲刈り



苗を植える前に田んぼを整えます
しろかき



夏は青々とした稲が元々よく風に吹かれます
信里の主な農業の一つ、稲作です

夏の田んぼ



稲の開花



信里のプロフィール

位置

- 長野市篠ノ井有旅・山布施地籍(旧更級郡信里村)
- 北緯:36度39分28秒 東経:138度1分8秒 標高:667.6M

交通

- 長野新幹線(あさま) 長野駅より 車で30分
JR篠ノ井駅より 車で15分
- 高速道路 上信越道・中央道 更埴ICより 20分
長野ICより 30分
- 国道18・19号線より信里中心地まで 10分

戸数

- 480戸 人口約1,400人 15集落

主な農業

- 稲作 りんご 桃 ぶどう 各種野菜 葉タバコ 加工トマト 等

景観

- 棚田とりんご園の広がる中山間地
- 日本一多いため池(700個)
- 北に戸隠連峰・志賀高原、東に菅平、南に浅間山、西にアルプスの眺望
- 善光寺平の夜景と星のキレイな里山
- 武田信玄、川中島合戦出陣の地(茶臼山)

地域内のガイド

- 川中嶋カントリークラブ ■茶臼山動物園 ■恐竜公園 ■植物公園 ■メタセコイヤの化石の発見地
- 地区運営のトレッキングコース ■シナイモツゴ(絶滅危惧種)の南限生息地のため池

近くのガイド

- 長野冬季オリンピックの開催施設 ■松代大本営跡
- 川中島合戦場(八幡原) ■国宝善光寺

観察できる生物

- 野鳥多種 沢ガニ イモリ カエル(モリアオガエル、シュレーゲルアオガエルなど) オケラ ドジョウ タニシ トンボ(数種) 水生生物 フナ コイ 他多種

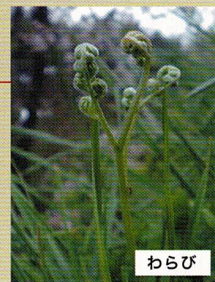
体験作業

- 稲作:田植え(5月) 草刈り・草取り(年中) 稲刈り ハゼかけ 脱穀(9・10月)
- りんご:花摘み(5月) 摘果(6・7月) 袋かけ(7月) 葉摘み(9・10月) 収穫(9~11月)
- 野菜:定植 水やり 草取り 収穫
- 山菜:ワラビ・コシアブラ・タラの芽・山ブキ(4~6月) 山栗(9・10月) ふきのとう(3月)

受け入れ体制

- 約50家庭
- 市街地が近くの為、救急病院・その他の緊急体制は万全です

アクセスMAP



シナイモツゴ



コイ科の淡水魚 絶滅危惧種
体長:7~8センチ
秋田・山形・新潟の一部にしか生息していないとされていたが、後に信里でも発見された珍しい魚

